

平成 21 年 8 月 11 日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 音 通
代 表 者 名 代表取締役社長 岡 村 邦 彦
(コード番号 7647 大証第二部)
所 在 地 大阪府吹田市垂水町三丁目 34 番 15 号
問 合 せ 先 代表取締役副社長 仲 川 進
(TEL 06-6368-9100)

(訂正・数値データ訂正) 平成 22 年 3 月期 第 1 四半期決算短信の一部訂正に関するお知らせ

平成 21 年 8 月 10 日付で公表いたしました「平成 22 年 3 月期 第 1 四半期決算短信の記載内容に一部誤りがありましたので、下記のとおり訂正いたします。

なお、訂正箇所には下線を付しております。

記

【訂正箇所】

- (1) 4 ページ
 - ・ 定性的情報・財務諸表等
 - 2. 連結財政状態に関する定性的情報
 - ②キャッシュ・フローの状況
- (2) 9 ページ
 - (3) 【四半期連結キャッシュ・フロー計算書】

(1) 4 ページ

2. 連結財務状態に関する定性的情報

【訂正前】

②キャッシュ・フローの状況

当四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という）の残高は、13億8千9百万円となり、前連結会計年度末と比べて37.8%の増加となりました。

(中 略)

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動により支出した資金は5千7百万円（前年同四半期は1千5百万円の収入）となりました。主なプラス要因は、定期預金の払戻による収入1千3百万円、長期貸付金の回収による収入1千万円、建設協力金の回収による収入1千9百万円等であり、主なマイナス要因は、定期預金の預入による支出4千1百万円、有形固定資産の取得による支出5千6百万円等であります。

【訂正後】

②キャッシュ・フローの状況

当四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という）の残高は、13億2百万円となり、前連結会計年度末と比べて29.1%の増加となりました。

(中 略)

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動により支出した資金は1億4千4百万円（前年同四半期は1千5百万円の収入）となりました。主なプラス要因は、定期預金の払戻による収入1千1百万円、長期貸付金の回収による収入1千万円、建設協力金の回収による収入1千9百万円等であり、主なマイナス要因は、定期預金の預入による支出1億2千5百万円、有形固定資産の取得による支出5千6百万円等であります。

(2) 9 ページ

(3) 【四半期連結キャッシュ・フロー計算書】

【訂正前】

	前第1四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年6月30日)
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の払戻による収入	—	<u>13,522</u>
定期預金の預入による支出	<u>△9,075</u>	<u>△41,044</u>
～	～	～
～	～	～
投資活動によるキャッシュ・フロー	<u>15,807</u>	<u>△57,652</u>
～	～	～
～	～	～
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	<u>47,062</u>	<u>380,925</u>
現金及び現金同等物の期首残高	<u>1,036,068</u>	<u>1,008,255</u>
現金及び現金同等物の四半期末残高	<u>1,083,131</u>	<u>1,389,181</u>

【訂正後】

	前第1四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年6月30日)
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の払戻による収入	—	<u>11,041</u>
定期預金の預入による支出	△9,075	<u>△125,726</u>
～	～	～
～	～	～
投資活動によるキャッシュ・フロー	<u>15,807</u>	<u>△144,815</u>
～	～	～
～	～	～
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	<u>47,062</u>	<u>293,762</u>
現金及び現金同等物の期首残高	<u>1,036,068</u>	<u>1,008,255</u>
現金及び現金同等物の四半期末残高	<u>1,083,131</u>	<u>1,302,018</u>